

法人（事業所）理念		「すべての子どもとその家族、そして職員が健やかに生きる社会をつくる」				
支援方針		すべての障がい児・医療的ケア児家庭の社会参画 ・障がい・医療的ケア児が健常児の子どもと同様の活動機会を経験 ・障がい・医療的ケア児の親が当たり前に就労できる				
営業時間		（月）～（金） 9 時 0 分から 18 時 0 分まで			送迎実施の有無	あり なし
		（土） 10 時 0 分から 17 時 0 分まで				
		支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・通所後に健康状態を把握。生活リズムを整えながら1日を過ごせるようにします。 ・医療的ケアの必要なお子さまには看護師が適宜ケアを行います。 ・基本的な生活習慣を獲得できるよう、児に合せ細やかな支援を行います。				
	運動・感覚	・遊びの中から様々な感触、感覚が感じられるようにします。（水、絵の具、楽器、絵本、バランスボール等） ・戸外活動で季節の変化や周りの雰囲気を感じられるようにします。公園の遊具で楽しんで体を動かします。 ・専門職（理学療法士、作業療法士）の介入により、目標に沿ったりハビリを行います。				
	認知・行動	・共に活動を行う中から、快、不快を評価し次の支援に繋がるようにします。 ・繰り返し行う中で気付きや感覚として感じられるような活動を行います。 ・一緒に活動することで楽しさを感じながら行えるように配慮します。				
	言語 コミュニケーション	・話しかけ、会話を大切にし、コミュニケーションの中から伝わる喜びが感じられるようにします。 ・社会資源を活用し、たくさんの人との関りから刺激を受けられるような活動をします。 ・児に合った支援の仕方を考慮します。				
	人間関係 社会性	・個別の活動や集団の活動を通して、信頼関係の構築を大切にします。 ・戸外に出ることを心掛け、社会との繋がりの仲立ちを行います。 ・保護者様と児について連携を図り、様々な事柄を共有します。				
家族支援		保護者会、保護者懇談会、個別面談 保育参観			移行支援	・保育園、他施設へ移行希望の際は必要に応じて面談、移行先と情報共有 ・就学支援として就学前調査、移行支援シート、教育委員会と面談調整
地域支援・地域連携		相談事業所、他施設、公立保育園、府中けやきの森学園 行政、自立支援協議会			職員の質の向上	社内研修、事業所内研修、外部研修 他事業所での見学研修
主な行事等		入園式、進級式、卒園式 お誕生日会、ハロウィン、クリスマス会				